

赤松 亜美

高58期
画家



生野高校創立100周年おめでとうございます。

絵を描き、国内外で展示発表をしています。

高校時代の成績は、底辺を支えていました。部活や友人と過ごす毎日楽しかったのですが、漠然とした将来に沸々とした時期でもありました。しかし、絵だけは辞められず続けていたので、芸大に進学しました。その大学で、芸術の面白さを本気で教えてくれた教授は、何と仲の良かった同級生のお父さんでした。今は芸術を通して、視野が広がってゆく感覚がたまらなく楽しいです。スケッチブック片手に、草木を観察したり、海外をのんびり歩き回るのが大好きです。芸術は言葉を超えて人を繋げてくれ、世界はこんなにも愛おしいんだと教えてくれます。ふとした時に思い出す、あの制服のシャツの白さも愛おしいですね。

高校時代の先生や友人、色んな出来事は、私の日々の影響を与えてくれていると感じます。いつも、何かが今に繋がっているなあと、思い返せば返すほど、高校時代はキラキラとやわらかい日々でした。

皆さんも、精一杯、悩んで、恋して、実直に今を楽しんでください！きっと、それがこれからの日々を強くしてくれると信じています。

■プロフィール

大阪の河内長野市にあるアトリエで、自然を観察しながら制作。

大阪芸術大学美術学科・抽象ゼミ卒業

個展－ギャラリー風（大阪）、gallery s-pione（福岡）

グループ展－TEGAMI（ドイツ）、手紙－5年目展（浜松）、未生空間展（大阪）

アートフェア－ART OSAKA（大阪）、KAM アートマルシェ（神戸）、ART in PARK HOTEL TOKYO（汐留）、AFAF（福岡）、KIAF（韓国）、ART FORMOSA（台湾）など

詩画集－「あわいと暮らす」

ホームページ

<http://akamatsu-ami.com/>